

一般質問通告書



令和6年6月4日

伊達市議会議員 様

伊達市議会議員 小倉 拓
(会派名 会派「あらた」)

第2回伊達市議会定例会において下記のとおり一般質問をしたいので、伊達市議会会議規則第62条の規定により、質問の通告をいたします。

提出方法	受付月日	令和6年6月4日	受付順位	4
持参	受付時刻	9時 40分	質問順位	4

1 伊達市における移住・定住業務及び市民活動支援について

新型コロナウイルス感染症の法的な扱いが二類から五類に引き下げられ1年が経過しました。人の流動も回復したと言われる今、伊達市における移住・定住業務及び市民活動支援等の市民の居場所づくりに係る業務について、以下の3点を質問させていただきます。

- (1) 移住・定住「人の誘致」推進業務の委託内容について伺います。
- (2) 移住・定住「人の誘致」に係る事業の今までの成果について伺います。
- (3) 移住・定住「人の誘致」に係る事業の今後の展開について伺います。

2 伊達市における芸術文化振興事業について

『第7次伊達市総合計画』中の施策にありますように、「歴史・文化芸術を生かしたまちづくり」は我が地域にとっての大きなテーマの一つであります。ついては、伊達市における文化芸術の振興について、以下の3点を質問させていただきます。

- (1) 伊達市における文化芸術振興の現状について伺います。
- (2) 噴火湾文化研究所並びにだて歴史文化ミュージアムの現状について伺います。
- (3) 伊達市における文化芸術振興の今後の方向性について伺います。

3 伊達市における「街の書店」への支援について

令和6年3月5日、経済産業省が大臣直属の「書店振興プロジェクトチーム」を設置したことが話題になりました。いわゆる「街の本屋さん」を地域文化の重要拠点と位置付ける内容となっています。そこで、伊達市としての地域書店に対する考え方について、以下の2点を質問させていただきます。

- (1) 伊達市における書店の現状認識について伺います。
- (2) 伊達市としての書店との今後の関わり方について伺います。